

話し合ったテーマ

基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

<h2 style="margin: 0;">子どもの居場所 2.0</h2>	自治体名 県
---	-------------------------

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのか？を、「問い」のかたちにとめました。

1

子供の自分からすすんで参加したい場がわからない

学校、家庭以外に居場所を求める子供たちが自分のしたいことや思いを周りの大人に伝えることで、子供がのぞむ居場所を得るために、何が可能か？

2

地域の課題として地域で取り組む意識が低い

地域の子供達の育成に興味のある近隣住民が子供たちを取り巻く困難さを理解することで子供達の居場所づくりに関わるために、何が可能か？

3

子供と大人、大人と大人、子供と子供がななめに関わる場所を作るには

地域貢献に志のあるボランティア団体が子供達が安心して集える場所を提供することにより、子供が健やかに成長するために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

		こどもサミット	生涯学習センター + ZOOM のハイブリットで主に小学生高学年から高校生までを対象に、こども会議を月・時期毎に定例開催する。会議では、「こんな場所がほしい」と「何がしたい」などアイデアを自由に話し合わせて、大学生を中心に大人がサポートをする。
子供のやりたい応援隊！	こどもサミットを連して子供食堂を会場または zoom とハイブリットして子供サミットで出たアイデアをどう実現するかを考える。ボランティア団体、行政職員、こどもサミット代表者など関係者が集れ、繋がる広場。	居場所探検マップ	休日に公民館で大人がサポートをしながら小学生 1~6 年生が街を探検し、探検したエリアの面白そうなコト、場所をマップにする。
		DJ kodomo	毎週金曜日に FM ぐんまで子供の団体（ボランティア部、ダンススクール、居場所利用者など）が自分達の活動 PR や、利用している場所の広報をしていく。
みんなの朝ごはん会	月に一回、月曜日の朝に、地域やボランティア団体の場所、信愛えんがわで地域の早起きが得意な人が朝食を用意して地域の子供達や大人が利用できる朝ごはん会を行う。周知活動をしたり、協賛企業を募り、ボランティアを募集する。	お泊まり体験会	長期休業日に地域の子供達が親元を離れて、公民館や地区集会所で宿泊体験をする。公民館に宿泊して学校に通ったり、校庭にテントで泊まる。地域の大人たちや高校生、大学生などが子供達のお世話をする。